



平成21年2月期 第3四半期財務・業績の概況（非連結）

平成20年12月26日

上場会社名 ソーバル株式会社 上場取引所 JQ
 コード番号 2186 URL http://www.sobal.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 推津 順一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役/経理財務部長 (氏名) 岩崎 恭治 TEL (03)5482-1222

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年2月期第3四半期の業績（平成20年3月1日～平成20年11月30日）

(1) 経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年2月期第3四半期	5,015	—	619	—	615	—	341	—
20年2月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
20年2月期	6,387	—	633	—	635	—	355	—

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
21年2月期第3四半期	184.06	—
20年2月期第3四半期	—	—
20年2月期	196.89	—

(注) 当社は、当第3四半期より四半期財務・業績の概況（非連結）の開示を行っているため、平成20年2月期第3四半期実績及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。また、潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益については、新株予約権の残高がありますが、当第3四半期末において当社株式は非上場であり、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年2月期第3四半期	2,215	1,683	76.0	906.98
20年2月期第3四半期	—	—	—	—
20年2月期	2,064	1,360	65.9	732.92

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
21年2月期第3四半期	2	△15	△18	638
20年2月期第3四半期	—	—	—	—
20年2月期	262	△114	24	670

2. 配当の状況

	1株当たり配当金 第3四半期
(基準日)	円 銭
21年2月期第3四半期	—
20年2月期第3四半期	—

3. 平成21年2月期の業績予想（平成20年3月1日～平成21年2月28日） 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	7,000	9.6	717	13.2	700	10.1	385	8.4	178.57

(注) 1. 業績の見直しは行っておりません。

2. 1株当たり当期純利益は、平成 20 年 12 月 12 日に行われた募集株数 (300,000 株) を含めた期末予定発行済株式総数 2,156,000 株 (潜在株式数は考慮しない) により算出しております。

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
(注) 詳細は、【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくため、実際の業績は今後様々な要因により記載の予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国の経済は、米国に端を発した金融不安の影響が拡大すると共に、円高や輸出の伸び悩みが企業収益を圧迫し、個人消費が低迷する等、先行きへの不透明感が強い状況で推移しました。しかしながら当社が属する組込ソフトウェア業界では、当社の主要取引先の電機・精密機械関連企業におきましても、足元の状況については不透明感が増したものの、引続き堅調に推移してまいりました。

エンジニアリング事業におきましては、当社では、お客様のニーズに沿った技術サービスを提供し顧客満足度を高めると同時に、プロジェクト管理を徹底し、利益の確保に努めてまいりました。

一方、その他事業であるRFID関連事業では、近況の景気減速感により設備投資の先送り傾向が強まると共に、RFIDに関する市場が未成熟のまま推移しており、売上は増加しているものの、若干の成長鈍化が見受けられました。

以上の結果、当第 3 四半期の売上高は 5,015 百万円、営業利益は 619 百万円、経常利益は 615 百万円、四半期純利益は 341 百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

①エンジニアリング事業

収益予想見直しによる企業の人件費削減が進行しておりますが、組込みソフトウェア業界における技術者不足は依然根強く、人材及びサービスに対する需要が引き続き拡大基調にありました。エンジニアリング事業におきましては、新規案件獲得等の積極的な営業活動を行うと共に、請負業務での作業効率化及び各技術者のスキルアップ等の付加価値向上に努めてまいりました。

この結果、売上高は 4,895 百万円となりました。

②その他事業

その他事業におきましては、RFID 市場は経済状況悪化の影響により、当初見込みよりも拡大が遅れております。当社におきましても、展示会の開催や営業担当者のスキル強化等に努めてまいりましたが、引合案件数は減少傾向にあり、堅調な推移に陰りが見え始めました。一方、自社の製品価値を高めるための研究開発を積極的に行い、付加価値の高い製品を提供してまいりました。

この結果、売上高は 119 百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第 3 四半期末における総資産は、前事業年度末と比べて 150 百万円増加し、2,215 百万円となりました。これは主に、売掛金とたな卸資産が増加したことによるものです。負債については、当第 3 四半期末日が休日であった影響による預り金の増加、未払法人税等及び賞与引当金の減少等により、前事業年度末と比べて 172 百万円減少し、531 百万円となりました。純資産については、剰余金の配当と四半期純利益の計上により、前事業年度末と比べて 323 百万円増加し、1,683 百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第 3 四半期における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フロー収入で 2 百万円、投資活動によるキャッシュ・フロー支出で 15 百万円、財務活動によるキャッシュ・フロー支出で 18 百万円となり、前事業年度末に比べて 31 百万円減少した結果、残高は 638 百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、2 百万円の収入となりました。これは主に、税引前四半期純利益計上による 615 百万円増加、賞与引当金の減少による 180 百万円減少、法人税等の支払いで 353 百万円減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出 17 百万円等により、15 百万円の支出となりまし

た。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払 18 百万円等により、18 百万円の支出となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成 21 年 2 月期通期の業績見通しにつきましては、平成 20 年 12 月 12 日に公表いたしました「平成 21 年 2 月期の業績予想について」の業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の計上基準については、簡便な方法を採用しております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約)四半期財務諸表等

(1) (要約)四半期貸借対照表

科目	前年同四半期末 平成20年2月 第3四半期末	当四半期末 平成21年2月 第3四半期末	増減		(参考) 前事業年度末 (平成20年2月期末)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率(%)	金額(千円)
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	—	638,811	—	—	670,477
2 受取手形	—	7,572	—	—	—
3 売掛金	—	748,274	—	—	667,718
4 たな卸資産	—	324,482	—	—	221,564
5 繰延税金資産	—	111,086	—	—	111,086
6 その他	—	54,384	—	—	48,636
貸倒引当金	—	△4,535	—	—	△4,006
流動資産合計	—	1,880,077	—	—	1,715,477
II 固定資産					
1 有形固定資産	—	195,869	—	—	198,288
2 無形固定資産	—	21,247	—	—	27,420
3 投資その他の資産	—	117,812	—	—	122,835
固定資産合計	—	334,929	—	—	348,544
資産合計	—	2,215,006	—	—	2,064,022

科目	前年同四半期末 〔平成20年2月 第3四半期末〕	当四半期末 〔平成21年2月 第3四半期末〕	増減		(参考) 前事業年度末 (平成20年2月期末)
	金額(千円)	金額(千円)	金額	増減率(%)	金額(千円)
(負債の部)					
I 流動負債					
1 買掛金	—	2,107	—	—	5,436
2 未払金	—	159,402	—	—	112,400
3 未払法人税等	—	114,640	—	—	209,581
4 預り金	—	123,387	—	—	21,656
5 受注損失引当金	—	2,199	—	—	189
6 その他	—	88,200	—	—	322,196
流動負債合計	—	489,939	—	—	671,460
II 固定負債					
1 役員退職慰労引当金	—	41,710	—	—	32,260
固定負債合計	—	41,710	—	—	32,260
負債合計	—	531,650	—	—	703,721
(純資産の部)					
I 株主資本					
1 資本金	—	126,200	—	—	126,200
2 資本剰余金					
(1)資本準備金	—	31,200	—	—	31,200
資本剰余金合計	—	31,200	—	—	31,200
3 利益剰余金					
(1)利益準備金	—	23,750	—	—	23,750
(2)その他利益剰余金					
別途積立金	—	40,000	—	—	40,000
繰越利益剰余金	—	1,462,206	—	—	1,139,150
利益剰余金合計	—	1,525,956	—	—	1,202,900
株主資本合計	—	1,683,356	—	—	1,360,300
純資産合計	—	1,683,356	—	—	1,360,300
負債純資産合計	—	2,215,006	—	—	2,064,022

(2) (要約)四半期損益計算書

科目	前年同四半期 〔平成20年2月 第3四半期〕	当四半期 〔平成21年2月 第3四半期〕	増減		(参考) 前事業年度 (平成20年2月期)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)	増減率(%)	金額(千円)
I 売上高	—	5,015,272	—	—	6,387,106
II 売上原価	—	3,555,597	—	—	4,489,373
売上総利益	—	1,459,674	—	—	1,897,732
III 販売費及び一般管理費	—	840,245	—	—	1,263,786
営業利益	—	619,429	—	—	633,945
IV 営業外収益	—	3,220	—	—	2,039
V 営業外費用	—	7,522	—	—	413
経常利益	—	615,126	—	—	635,571
VI 特別利益	—	—	—	—	1,477
VII 特別損失	—	—	—	—	579
税引前四半期(当期)純利益	—	615,126	—	—	636,469
税金費用	—	273,511	—	—	281,226
四半期(当期)純利益		341,615			355,242

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

当四半期会計期間(自 平成20年3月1日 至 平成20年11月30日)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計	
					別途積立金	繰越利益剰余金			
平成20年2月29日残高(千円)	126,200	31,200	31,200	23,750	40,000	1,139,150	1,202,900	1,360,300	1,360,300
当四半期中の変動額									
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△18,560	△18,560	△18,560	△18,560
四半期純利益	—	—	—	—	—	341,615	341,615	341,615	341,615
当四半期中の変動額合計(千円)	—	—	—	—	—	323,055	323,055	323,055	323,055
平成20年11月30日残高(千円)	126,200	31,200	31,200	23,750	40,000	1,462,206	1,525,956	1,683,356	1,683,356

(参考) 前事業年度(自 平成19年3月1日 至 平成20年2月29日)

	株主資本								純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計	
					別途積立金	繰越利益剰余金			
平成19年2月28日残高(千円)	106,700	11,700	11,700	23,750	40,000	798,339	862,089	980,489	980,489
事業年度中の変動額									
新株の発行	19,500	19,500	19,500	—	—	—	—	39,000	39,000
剰余金の配当	—	—	—	—	—	△14,432	△14,432	△14,432	△14,432
当期純利益	—	—	—	—	—	355,242	355,242	355,242	355,242
事業年度中の変動額合計(千円)	19,500	19,500	19,500	—	—	340,810	340,810	379,810	379,810
平成20年2月29日残高(千円)	126,200	31,200	31,200	23,750	40,000	1,139,150	1,202,900	1,360,300	1,360,300

(4) (要約)四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	〔前年同四半期 平成20年2月 第3四半期〕	〔当四半期 平成21年2月 第3四半期〕	(参考) 前事業年度 (平成20年2月期)
	金額(千円)	金額(千円)	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税引前四半期(当期)純利益	—	615,126	636,469
2 減価償却費	—	23,917	29,215
3 貸倒引当金の増減額	—	528	925
4 賞与引当金の増減額	—	△180,888	32,690
5 受注損失引当金の増減額	—	2,009	189
6 役員退職慰労引当金の増減額	—	9,450	11,541
7 受取利息	—	△745	△1,141
8 売上債権の増加額	—	△88,128	△154,264
9 たな卸資産の増減額	—	△102,918	10,844
10 その他	—	76,497	△27,641
小計	—	354,849	538,829
11 利息の受取額	—	745	1,141
12 法人税等の支払額	—	△353,086	△277,865
13 法人税等の還付額	—	—	216
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	2,508	262,322
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 有形固定資産の取得による支出	—	△17,868	△34,684
2 有形固定資産の売却による収入	—	—	2,491
3 無形固定資産の取得による支出	—	—	△15,988
4 差入保証金の差入れによる支出	—	△60	△68,707
5 差入保証金の回収による収入	—	2,499	1,936
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△15,429	△114,951
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 配当金の支払額	—	△18,560	△14,432
2 その他	—	△185	38,773
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△18,745	24,341
IV 現金及び現金同等物の増減額	—	△31,666	171,712
V 現金及び現金同等物の期首残高	—	670,477	498,765
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	—	638,811	670,477

(5) 販売実績

当四半期における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別	〔 前年同四半期 平成20年2月 第3四半期 〕		〔 当四半期 平成21年2月 第3四半期 〕		(参考) 前事業年度 (平成20年2月期)	
	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)	金額 (千円)	前年同期比 (%)
エンジニアリング事業						
特定派遣形態	—	—	3,567,964	—	4,276,968	55.6
業務請負形態	—	—	1,327,393	—	1,979,074	△16.9
小計	—	—	4,895,358	—	6,256,042	22.0
その他事業	—	—	119,914	—	131,064	239.3
合計	—	—	5,015,272	—	6,387,106	23.6